



世界バラ会議開催都市 福山市

庭園間交流連携促進計画（探訪部門）

ローズマインドに出会う旅

～ ばらの聖地をめざして ～

2023年（令和5年）10月

ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会

取組の将来像（ビジョン）

取組の将来像（ビジョン） | また訪れてみたい ばらの聖地「福山」

福山市には、およそ70年にわたるばらのまちづくりの中で育まれた思いやり・優しさ・助け合いの心を表す「ローズマインド」という言葉が根付いており、この「ローズマインド」のもと、地域の人々が整備したばら花壇や花畑、そしてばらを中心とする魅力的な庭園が多数あります。

こうした庭園を巡る旅を通じて、まちや花、平和を愛する人たちと出会い、福山らしいおもてなしを体感していただくことで、平和な社会の尊さを実感し、訪れたすべての人々が『また訪れてみたい ばらの聖地「福山」』とっていただけることを取組の将来像（ビジョン）とします。

思いやり・優しさ・助け合いの心 “ローズマインド”

The community spirit through roses

FUKUYAMA / HIROSHIMA

福山市は、広島県の東部、温暖な瀬戸内海の中心に位置し、母なる川芦田川によって生まれ、海と緑の島々が織りなす風光明媚な景観と自然豊かな環境に恵まれた都市。

潮待ちの港として古くより栄えた鞆の浦や鎌倉時代に明王院の門前町として栄えた草戸千軒などを擁し、江戸時代には福山藩として文化・産業を育んできました。

しかし、1945年8月8日の福山空襲により市街地の約8割が焼失、多くの尊い命が失われました。戦後の混乱から抜け出せない1950年代半ば、花を植え、荒廃した街に潤いと和らぎを取り戻そうと、現在のばら公園付近の住民がばら苗約1,000本を植え付けました。当時は、治安も悪かったため植えたばらが盗難に遭わないよう、子どもたちも含めた近隣住民が昼夜を問わず、力を合わせ見廻りやお世話を続けました。こうした熱意が実り、やがて色とりどりの鮮やかなばらを咲かせたのです。

この取組に積極的に関わった地元町内会が、1968年に全国美しい町づくり賞・最優秀賞を受賞し、「ここに善意の花ひらく」とばら公園の受賞記念碑に記された言葉は、多くの共感を呼ぶこととなり、徐々に市内各地で、市民の手による「ばら花壇」が整備されるなど、花いっぱい運動が広がっていきました。

1985年4月、「ばら」を市の花に制定し、翌年の1986年には市制施行70周年を記念して、福山と名の付く最初のばら「ローズふくやま」が誕生、2016年5月に100万本のばらのまちを実現するなど、ばらは市民にとってより身近に親しまれる花となりました。

こうした戦後復興の希望をばらに託したばらのまちづくりの取組の中で、平和への願い、人に対する優しさ、そして福山というまちを守り育てていきたいという想いや精神は、“思いやり 優しさ 助け合いの心・ローズマインド”という言葉で表現されるようになりました。

そして今日、“ローズマインド”という言葉は、単に「ばら」に対する想いの域を超え、SDG's（持続可能な開発目標）の基本理念である「誰一人取り残さない」にも通ずる、福山におけるまちづくりの根底をなす言葉として市民に根付いており、この“ローズマインド”のもと持続可能で個性豊かな魅力的なまちづくりに向けて様々な取組が展開されています。

ばらのまちづくりの歴史

戦後の復興から
ばらのまちの福山と
呼ばれるまで。
そこには、和らぎを
取り戻すため、
一丸となって協力する
住民の熱意と
想いがありました。



1945年8月8日



焦土と化した市街地
B29の爆撃により市街
地の約80%が焼失し、
1,000人を超える死傷
者がでた

1956年5月21日～26日

「第1回バラ展示会」が福山ばら会主催で行われる。
この「バラ展示会」は、後の福山ばら祭となる。また、
開催初日の5月21日が「ばらの日」と定められた



1968年

地元町内会が、全国美
しい町づくり賞・最優
秀賞を受賞し、これを
記念して「ここに善意
の花ひらく」と刻まれ
た碑がばら公園に設置



第1回福山ばら祭開催
(以後、毎年開催)

1950年代半ば

現在のばら公園付近の住民が、「戦災で荒廃した街に潤い
を与え、人々の心に和らぎを取り戻そう」と、約1,000本
のばら苗を植栽



1965年

「福山市を美しくする運動推進委員会（後の福山明るいま
ちづくり協議会）」発足

「花は美しい、それを愛し育む人の心はなお美しい」が合
言葉。ばらづくりを中心とする花いっぱい運動を進め、
「ばらのまち福山」の礎をつくる



1969年

福山明るいまちづくり協議会主催

『ばら花壇コンクール初開催』

地域でのばらのまちづくりの成果を競い、「ばら」の普及
推進を目的として開催（以後、毎年開催）

(補足資料)

1985年

ばらが福山市の花に正式に制定（4月1日）され、ひらがなの「ばら」を使用することとなった

1990年代後半

この頃から、「ローズマインド」という言葉が生まれ、その後、まちづくりの基本理念として定着していく



1993年

ばらのシンボルマーク制定
女性と男性、大人と子どもが向かいあって、ばらを育み、支えあう姿を象徴化し、全体でばらの姿を表現している

2001年

緑町公園内に全国的にも珍しい六角錐状のピラミッド型花壇「ローズヒル」が完成



おとぎの国のばら物語をテーマとしたガーデン
330種5,100本のばらが楽しめる

2010年

2016年度（平成28年度）市制施行100周年に「100万本のばらのまち福山」実現のための行動計画「ばらのアクションプラン」策定



市内各地域におけるばら栽培リーダー養成を目的に「福山ばら大学」開講



2018年

世界バラ会議コペンハーゲン大会開催
→福山大会の開催が決定

2020年

日本政府観光局国際会議誘致・開催貢献賞受賞

1986年

市制施行70周年を記念して、福山のばら「ローズふくやま」が誕生



「ローズふくやま」

明るいピンク色の四季咲き大輪種、名前は広く市民から募集し名付けられた



1992年

福山市の提唱で、全国の自治体（ばらを市町村の花に制定している自治体など）に呼び掛けて「第1回ばら制定都市会議（ばらサミット）」を開催。2023年4月現在の29都市が加入している

2006年

世界バラ会議大阪大会開催、「ばら公園」が世界バラ会連合優秀ガーデン賞を受賞



プレツアーでばら公園に来園



2015年

「福山市ばらのまち条例」を制定。5月21日を「ばらの日」とし、大切な人に「ばら」を贈る習慣を広めるとした

2016年

市制施行100周年記念ばら「ローズマインドふくやま」の誕生
5月21日「ばらの日」に「100万本のばらのまち」を達成
「同時に花束を贈り受け取ったペアの数」539組でギネス世界記録®達成



2025年5月 世界中のばらの研究者や愛好家が集う世界バラ会議福山大会開催！

100万本のばらのまち福山 から 世界バラ会議福山大会の開催
そして <ガーデンツーリズム：ローズマインドに出会う旅> へ

2016年5月21日 100万本のばらのまちの実現

世界バラ会議福山大会までの道のり

2017年

地域大会誘致活動

(スロベニア・リュブリャナ大会)

世界バラ会連合役員 福山視察

世界バラ会連合会長

(ケルビン・トリンパーさん)

大会開催委員会委員長

(ヘルガ・ブリシェさん)

地元小学生も含めて、関係者総
ぐるみでお出迎え



2018年

第18回世界バラ会議デンマーク・コペンハーゲン大会

<福山大会開催決定>



2019年

福山大会PR活動 (中国・南陽, 地域大会)

2020年

日本政府観光局 (JNTO) 国際会議誘致・開催貢献賞 (誘致の部) 受賞

2022年

第19回世界バラ会議オーストラリア・アデレード大会

2023年

福山大会PR活動

(ベルギー・ブリュッセル大会, ヘリテージローズ会議)

2024年

福山大会PR活動

(スウェーデン大会, 地域・ヘリテージローズ会議)



2025年5月 世界バラ会議福山大会の開催, そしてガーデンツーリズムの推進へ

福山市で開催される世界バラ会議とは

世界バラ会議は、50年の歴史を持ち、世界40か国が加盟する「世界バラ会連合（The World Federation of Rose Societies）」が3年に1度開催する世界最大のばらの国際会議のことです。

ばらの研究者、生産者、愛好家など、世界のばら関係者700人ほどが一堂に会し、ばらについての知識の啓発と普及、研究の促進など、それぞれの課題の解決や目標達成のための方策を論じ合うとともにばら愛好家の相互親善、情報交換の場としていくほか、ばら園などを巡るツアーなど多彩なイベントが開催されます。また、栄誉の殿堂入りのばらや優秀庭園賞の決定などを行い、ばらの世界に絶大な影響を与える権威ある大会です。

加盟国（40カ国）2023.10月現在

アルゼンチン、オーストラリア、オーストリア、ベルギー、バミューダー、カナダ、チリ、中国、チェコ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イギリス、ギリシャ、ハンガリー、アイスランド、インド、イスラエル、イタリア、**日本**、ルクセンブルク、モナコ、オランダ、ニュージーランド、北アイルランド、ノルウェー、パキスタン、ポーランド、ルーマニア、ロシア、スロバキア、スロベニア、南アフリカ、韓国、スペイン、スウェーデン、スイス、アメリカ、ウルグアイ

これまでの世界大会

- 第1回 1971年 ハミルトン（ニュージーランド）
- 第2回 1974年 シカゴ（アメリカ合衆国）
- 第3回 1976年 オックスフォード（イギリス）
- 第4回 1979年 プレトリア（南アフリカ共和国）
- 第5回 1981年 エルサレム（イスラエル）
- 第6回 1983年 バーデンバーデン（ドイツ）
- 第7回 1985年 トロント（カナダ）
- 第8回 1988年 シドニー（オーストラリア）
- 第9回 1991年 ベルファースト（イギリス）
- 第10回 1994年 クライストチャーチ（ニュージーランド）
- 第11回 1997年 ブリュッセルほか
（ベルギー・オランダ・ルクセンブルク）
- 第12回 2000年 ヒューストン（アメリカ合衆国）
- 第13回 2003年 グラスゴー（イギリス）
- 第14回 2006年 大阪市（日本）**
- 第15回 2009年 バンクーバー（カナダ）
- 第16回 2012年 サントン（南アフリカ共和国）
- 第17回 2015年 リヨン（フランス）
- 第18回 2018年 コペンハーゲン（デンマーク）
- 第19回 2022年 アデレード（オーストラリア）
- 第20回 2025年 福山市（日本）**



世界バラ会議優秀庭園賞

庭園の美しさはもちろんのこと、メンテナンスの質や保有する品種の学術的価値等から評価し選出される庭園のことで、世界バラ会議の世界大会ごとに選出されています。現在、世界29ヶ国78箇所、認定されています。

（国内では8箇所認定）

国内の優秀庭園賞受賞ガーデン（8箇所）

① ばら公園（福山市）

2006年 | 大阪大会にて認定



- ② ぎふワールド・ローズガーデン（可児市）<2003年>
 - ③ 鞠（うつぼ）公園（大阪市）<2006年>
 - ④ 神代植物公園（調布市）<2009年>
 - ⑤ ACAO FOREST（熱海市）<2015年>
 - ⑥ 佐倉草ぶえの丘バラ園（佐倉市）<2015年>
 - ⑦ 京成バラ園（八千代市）<2015年>
 - ⑧ 横浜イングリッシュガーデン（横浜市）<2018年>
- < >内 認定年



計画のテーマ

計画のテーマ | ばら（花）を愛する人々との交流，ローズマインドに出会う旅

市民による約1,000本のばらの植栽から始まったばらのまちづくり。

戦後，まちの復興と平和への願いをばらに託し，今日まで育み受け継いできた「ローズマインド」

市内の至る所には，地域住民や子どもたちが育てたばら花壇が400箇所以上あるなど，100万本のばらが咲き誇ります。そして，故郷を想う気持ちから整備され守り育てられている個性豊かな手づくりによる花畑があります。

身近な場所にあるばら（花）が暮らしに彩や活力を与え，ローズマインドが市民一人ひとりに根付いているのが「ばらのまち福山」，そして著名な園芸家からも「西日本のばらの聖地」と呼んでいただいております。

この旅は，100万本のばらをはじめとする花を愛情いっぱい育ててきた人たちに出会う旅。

70年近くの長きに渡ってローズマインドを大切に育んできた福山における花いっぱい運動，ばらのまちづくりを体感していただくツーリズムです。

ばらのまちづくりの始まりの地である「ばら公園」や地域住民等が育てた愛情溢れるばらをはじめとする花園などを探訪し，ばら（花）を愛する人々との交流を通じて，ローズマインドに出会い感動が生まれることを計画のテーマとします。



また訪れてみたい ばらの聖地「福山」

1 「ばら」と福山の素敵な関係

(1) ばらの歴史に出会う

福山のばらの歴史は古く、芦田川の中州に残されていた中世の集落遺跡（草戸千軒遺跡）で、野ばらのトゲが発見されるなど、古くから福山の地に自生していました。

また、備後国神辺（現：神辺町）に私塾「黄葉夕陽村舎（のちの廉塾）」を開塾した漢詩人・菅茶山も「薔薇」を詠んでおり、弟子で江戸時代に活躍した女流画家、平田玉蘊によって浄土寺（尾道市）の杉戸に「つる薔薇図」が描かれるなど、「ばら」は備後地域や福山市の原風景の一部として溶け込んでいたと思われます。その廉塾には、菅茶山が見たであろう同じ品種のばら、由来不明の古のばら「ミステリーローズ」が今も残っています。

第二次世界大戦の福山空襲で市街地の約8割が消失したものの、「ばら」を中心とした「花いっぱい運動」を進めることで、「ばら」は希望の花となり、ばらのまちづくりの推進は戦災復興の一翼を担う、まちの活性化の原動力となりました。

そして、2016年5月21日、100万本のばらのまち福山を達成し、2018年には第18回世界バラ会議デンマーク・コペンハーゲン大会において、これまでの取組が認められ、第20回となる節目の大会の福山市開催を決定するまでに至っています。

現在、世界バラ会議福山大会に向けて、世界各国からお迎えする皆様に満足していただくとともに、市民の皆様にとっても郷土への愛着と誇りを感じられるような大会をめざし、市民と行政が一体となって準備を進めています。この旅は、こうした福山における歴史と出会い、まちの活力の息吹を感じる旅です。

(2) 100万本のばらを育てる人たちに出会う

100万本のばらの約9割は、各家庭の庭や各地域の大小のばら花壇などにあり、ばらは身近なものとして、広く親しまれています。「ばらのまち福山」は、市民、地域花壇に取り組む方、学校花壇の世話をしている人々など、多くの人々に支えられて成り立っています。

剪定の時期となれば剪定講習会が、冬の1月には接ぎ木講習会が、市内のあちらこちらで開催されます。市民が接ぎ木にチャレンジし、マイローズとして育てるのは福山ならではの姿です。

この旅は、講師の指導のもと市民とともに講習会等への参加、さらには地域花壇やオープンガーデンを巡ることを通じて、100万本のばらを育てる人たちと出会う旅です。



過去から未来へと繋ぐ「ばら」のコミュニティ

福山市内に古くから自生している「野ばら」や民家の庭先に今も残る由来不明の「ミステリーローズ」、そして戦後間もない頃から今日まで70年以上にわたり育まれてきた温もりのある「ばらのまちづくり」、それら全てを、ばらと人が織りなす「ばら物語」として、“ローズマインド”とともに過去から未来へと引き継いでいきます。

2 ばらのまち福山を支える団体、人たち

福山明るいまちづくり協議会

ばらづくりを中心とする花いっぱい運動を進め、「ばらのまち福山」の礎をつくった「福山市を美しくする運動推進委員会」を前身とする団体で、今日もばら花壇コンクール、ばら普及員制度の運用や各種講習会（剪定、接ぎ木など）を実施するなど、市と両輪となってばらのまちづくりの推進に取り組んでいます。

個人、団体、企業が会員（約1,300人・団体）



「ばら普及員」制度

ばらづくりの普及を図るため、ばらの育て方の技術指導にあたるばらづくりの専門家を委嘱し、地域等からの要請に応じて派遣する制度です。現在31名のばら普及員が、福山ばら大学やばら講習会の講師も務めています。

「ばら普及員」は、福山ばら会、福山ローザリアンクラブのばらの愛好団体の会員が担っています。



福山ばら会

福山市でばらのまちづくりが始まったと同時期に発足（1956年3月21日）して以来、今日までばらの愛好団体としてばらの普及活動に取り組んでいます。「100本のばらを持つ1人より、1本のばらを愛育する100人を」が合言葉。

また、ばら公園内の「ばらハウス（花園）」をボランティアで運営、ばら苗やばら雑貨などを販売しているほか、ばらの相談所を開設し、いつも楽しいばら談義が交わされています。



ばらハウス（花園）

毎週日曜日（午前10時～午後4時まで）

5月は毎日、10月は土曜日オープンしています。

※ 2024年3月までには、リニューアル整備予定



毎月1回のばら栽培講習会や秋のばら展示会（ばら公園での切りばらコンテストや講演会）を開催しています。

福山ローザリアンクラブ

ばら栽培の普及活動，園芸文化の向上などを目的として，2005年設立，市民へのばら栽培の指導や秋のばら展などを開催しています。



ばら栽培講習会のほか，山陽自動車道サービスエリア上り線での「秋のばら展」やPR活動に取り組んでいます。市外からのドライブ客が多い施設の特徴を生かして，県外のお客様にも効果的にPRしています。



ばらオーナー会

2003年3月に結成。緑町公園のばら花壇「ローズヒル」を，より市民により親んでもらえるばら花壇とするため『ばらオーナー制度』を運営しています。

そのほか，子ども写生大会，福祉施設に入居されている高齢の方を「ローズヒル」へ招待し，抹茶でおもてなしするなど，ばら花壇を生かし様々な事業に取り組んでいます。

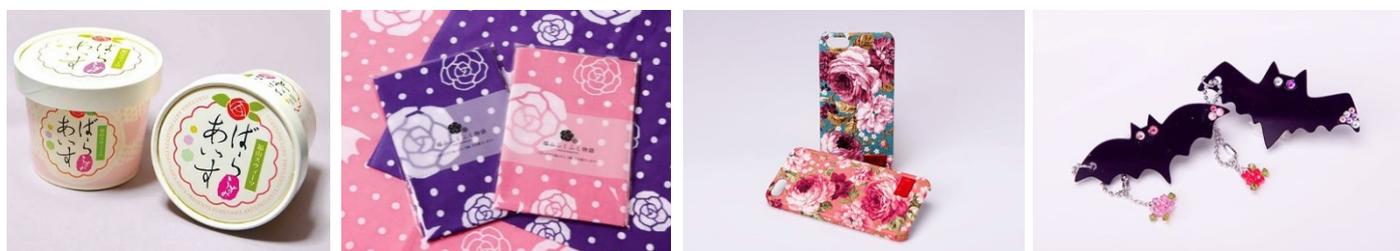


ばらの前にはオーナープレートを設置，1期5年（1本につき2,000円）で現在5期目となっています。

ばらグッズふくやまフレンズ

ばらのまち福山を全国に知ってもらおうと，お土産開発を認定制度として行っている福山祭委員会「ばらグッズ部会」。その「ばらグッズ部会」を運営するのが「ばらグッズふくやまフレンズ」です。福山市の花「ばら」にちなみ，福山最大の祭典「福山ばら祭」のお土産にふさわしいものを毎年「ばらグッズ」として認定，様々なばらグッズ認定品が生まれ，福山市のPRにつながっています。

(1998年から始まり，2023年度までに265品目のばらグッズ認定品が生まれています。)



Rose for Peace 折りばらの会

折りばらで平和への願いを発信！折りばらプロジェクト（ローズ・フォー・ピース）

2003年（第36回）福山ばら祭において、『折りばらプロジェクト（ローズ・フォー・ピース）』が生まれました。これは、戦後復興の平和の願いをばらに託してまちづくりを進めてきた福山から世界へ平和の願いを、「折りばら」を通じて発信するためのプロジェクト。このプロジェクトを運営しているのが、「Rose for Peace 折りばらの会」です。

2003年8月6日、8日には、市民の手によって折られた折りばら5万個を「貞子の像」（広島平和記念公園内）、福山市戦災死没者慰霊の像「母子三人像」（霞町・中央公園内）に献納しました。その後同時多発テロ被害者慰霊のため、ニューヨーク（アメリカ）へ911個の折りばらを送り届け、そして今日でも折りばらを通じた平和の尊さを発信するための活動を展開しています。



多くの人の思いが込められた折りばらを、貞子の像や母子三人像へ献納、この時の感動を今もレガシーとして引継ぎ活動を続けています。



折りばらは、市内では広く定着しており、プレゼントなどに活用されています。

世界バラ会議アデレード大会でも参加された皆さまに、折りばらに込められた平和への願いとともにプレゼントし、大変喜ばれました。

未来のばらのまちづくりを担う 子どもたち

小学校入学のお祝いとして記念ばらの贈呈、学校ばら花壇の整備などに取り組み、子どもの頃から市の花「ばら」に親しみ、故郷への愛情を育てていくための、ばらの環境整備に取り組み、ばらのまちづくりやローズマインドを次世代に引き継いでいます。

左上 | 入学記念のばら苗贈呈

右上 | 市制施行100周年記念植樹

左下 | 学校花壇の整備

右下 | ばら公園でのおもてなし

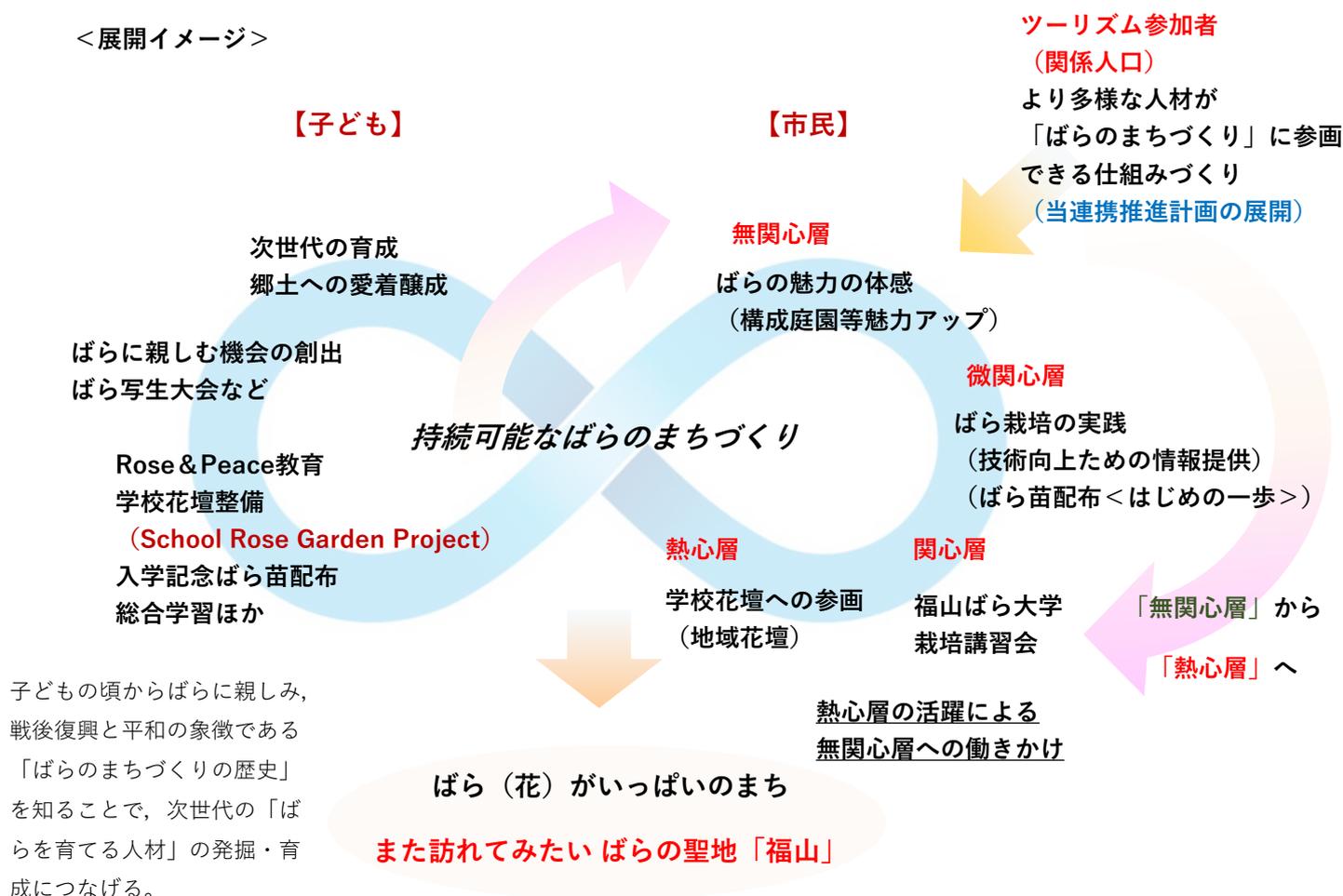


(世界バラ会議大阪大会2006)

3 持続可能なばらのまちづくりの取組 (仮称) みんなで創る 福山ばらいっぱいプロジェクト

2016年に「100万本のばらのまち」を達成，未来に向けて「100万本のばらのまち」を維持していくため，「ばらを育てる人材」を発掘，育成。その人材の活躍が“憧れ”を呼び，新たな人材の発掘につなげるとともに，当ツーリズムを展開することで関係人口の創出を図り，ばら（花）がいっぱいのまちへ，そして当計画の取組の将来像である『また訪れてみたいばらの聖地「福山」』をめざします。

<展開イメージ>



これまでの取組の継続・発展



学校ばら花壇整備



福山ばら大学



入学記念ばら苗配布



ばら苗配布

ツーリズムを通じた交流



持続可能なばらのまちづくりへの取組に、ツーリズムの視点を加えることで、反復継続の来訪を促進し、関係人口の創出へ

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	ばらこうえん ばら公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市花園町一丁目
1 構成庭園 の概要	<p>ばらの聖地「福山」の始まりの地，SDGSな未来の公園としてリニューアル</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="384 463 919 1012">  </div> <div data-bbox="943 499 1501 963"> <p>【開園面積】1.5ha 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】福山市 【その他】ばらのまちづくりの発祥の地，福山ばら祭のメイン会場となっている。（毎年5月に開催：2日間で約40万人が訪れます。） 2024年3月に植栽デザインを全面的に見直しリニューアルする予定です。280種・5,500本から650種・7,000本程度となる見込みです。</p> </div> </div> <p>【見どころ】</p> <p>当公園は，戦災復興の過程の中で生まれ，本市のばらのまちづくりの始まりの地で，2006年に「世界バラ会連合優秀ガーデン賞」を受賞した公園です。</p> <p>2025年の世界バラ会議福山大会に向けて，また「ばらのまち福山」の魅力をより高めていくため，植栽デザインを大幅に見直しを図り，2024年3月にリニューアルを予定。</p> <p>多彩な品種により立体感を演出しながら，園内の回遊性を高め，ばらをより身近に感じられるための散策路を花壇内に張り巡らせ，大小のばらのアーチをライトアップすることで，夜間でも楽しめます。また，「平和」「開園当初に親しまれていたばら」「殿堂入りのばら（モダン・オールド部門）」「香り」「イングリッシュローズ」などのテーマガーデンを設けるとともに，ばらのまちづくりの歴史を感じながら，農薬を前提としないローメンテナンスなばらも含め，色とりどりのばらが楽しめるばら園としていきます。</p> <p>整備後のイメージ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="384 1653 759 2101">  </div> <div data-bbox="788 1653 1034 1995">   </div> <div data-bbox="1066 1653 1501 1926"> <p>殿堂入りのばらとは，世界バラ会連合が選出する「世界中で親しまれているばら」のことで，最初に選出された「ピース」をはじめ，選出されているすべてのばら（18品種・13品種）を植え付ける予定です。</p> </div> </div> <p>(上) ピース (下) フラワーカーペット®ピンク</p>		

構成庭園一覧表

ばら公園今昔物語 (今も昔も、そしてこれからも愛されるばら公園へ)

1950年代半ば (公園の整備, 1,000本のばらの植付け)



1950年代半ば整備前の公園



当時の徳永市長と近隣住民による1,000本のばら植付け



本格的な公園整備が始まる

1960年代後半 (整備完了, ばらのまちづくり機運の高まり)



1960年代後半頃のばら公園 (現在の形状となった頃), 1968年に第1回ばら祭が開催されました。

1970年代~80年代のばら公園



写真奥には今はない噴水があります。1980年度前半には、大幅なばらの植替え作業が行われました。

1990年代~2000年代のばら公園



現在のばら公園, そしてSDG'sな未来のばら公園へリニューアル



未来のばら公園では、ローメンテナンスなばらを含め、多種多様な品種による、多彩な演出を図り、さらに魅力ある公園に生まれ変わります。

構成庭園の概要

1

計画のテーマでの位置づけ

ばら公園は、本市の「ばらのまちづくり」の始まりの地であり、当ツーリズムの中核を担うとともに、ばらのまち福山のシンボルとなる公園です。

いつの時代も多くの人々から親しまれ、戦災復興からの希望となった、平和の尊さを発信し続ける公園と位置づけています。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	みどりまちこうえん 緑町公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市緑町
2 構成庭園 の概要	<p>世界のばらの歴史が学べる「ばらのフィールドミュージアム」</p>  <p>【開園面積】 約8ha 【入園料金】 無料 【公開時期】 年中無休 【施設管理者】 福山市 【その他】 防災機能を備えた緑豊かな総合公園の中にある六角錐状のピラミッド型ばら花壇「ローズヒル」があり、福山ばら祭のメイン会場となっています。</p>		
	<p>【見どころ】</p> <p>「ローズヒル」には、約330種 約5,100本、殿堂入りを果たしたばらや俳優など著名人の名が付いたばらコーナーなど17のテーマを設け、「おとぎの国」の中にあるばら園と見立て、色とりどりのばらが楽しめるよう演出しています。さらに1本のばらごとに市民がオーナーになることができる「ばらオーナー制度」を設けています。</p> <p>また最頂部には、ばらの歴史が学べるパネルを設置、「ローズヒル」の外周には園路や小川に沿って、野生ばらや古くから伝わる古のばら“ミステリーローズ”などを植栽し、公園北側半分がばらの歴史が学べる「ばらのフィールドミュージアム」への整備が予定されています。</p>    <p style="text-align: right;">整備後のイメージ</p> <p>ばらオーナー制度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1本につき2,000円（5年間のオーナー期間） ・ 名前入りのプレート設置（オーナー名の表示） ・ 春と秋に「マイローズ」として切り取りの特典がある。 		

構成庭園一覧表

構成庭園の概要



ローズヒルには、現代ばら（モダンローズ）と分類されるばらを植栽、それとは対照的なばら（原種や古くからあるばら）をローズヒル外周の園路に沿って植えることにより、緑町公園の散策は、ばらの歴史巡りとなるよう計画しています。



ローズヒル外周の園路
野生ばらや大型に育つばら、さらには古くから残る由来不明の古のばら（ミステリーローズ）などを植栽予定
<写真はイメージ>

2



ばら花壇「ローズヒル」

特徴的な六角錐のばら花壇。

緑町公園は、ばら公園と並んで福山ばら祭のメイン会場となっています。色とりどりのばらが、来場者を温かく見守る中で、福山ばら祭は開催されています。



福山ばら祭において、緑町公園内にある屋内体育館「ローズアリーナ」で、ばらの愛好家の腕を競い合う切りばらコンテストが開催されています。

計画のテーマでの位置づけ

緑町公園は、ばら公園と並ぶ当ツーリズムの中核を担う公園で、福山ばら祭のメイン会場となっています。

公園内には、広大な芝生広場、屋内競技場（ローズアリーナ）があり、大規模なイベント会場として利用されるとともに、散歩やランニングなど近隣住民の日常における憩いの場にもなっています。

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	はなぞのこうえん 花園公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市花園町二丁目
3 構成庭園 の概要	「ばら公園」と「緑町公園」をつなぐ憩いのばら園		
	<div data-bbox="395 474 922 824" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="954 495 1481 860" data-label="Text"> <p>【開園面積】0.38ha 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】福山市 【その他】元中央公民館跡地を活用して整備，ばら公園と緑町公園の中間に位置する，2つの公園を結ぶ回遊性を高める公園として機能している。</p> </div> <div data-bbox="421 891 555 925" data-label="Section-Header"> <p>【見どころ】</p> </div> <div data-bbox="411 943 1497 1070" data-label="Text"> <p>2015年度に新たに整備された公園。「ふくやま」と名の付くばらを中心に植栽されたばら花壇がある。ばらの愛好団体（福山ローザリアンクラブ）が，ばらのお世話や市民を対象としたばらの剪定講習会なども行っている。</p> </div> <div data-bbox="395 1099 890 1429" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="903 1099 1481 1503" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="395 1447 890 1776" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="911 1536 1501 1615" data-label="Text"> <p>福山ばら祭の会場にもなっており，芝生広場などを活用して様々なイベントが行われる。</p> </div> <div data-bbox="911 1671 1257 1704" data-label="Section-Header"> <p>ウルヴァリン：FUKUYAMA</p> </div> <div data-bbox="911 1720 1485 1798" data-label="Text"> <p>ハリウッド映画「ウルヴァリン：SAMURAI」のロケが福山で行われたことを記念して開発。</p> </div>		
計画のテーマでの位置づけ	<p>花園公園は，ばら公園と緑町公園に挟まれた中間地にあり，この3つの公園を本市の「ばらのシンボルゾーン」と位置づけています。2024年3月までに，ばら公園と緑町公園の導線上の園内のフェンスにつるばらを這わし，より回遊性を高め，ばらのシンボルゾーンの充実を図っていきます。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	ふくやまじょうこうえん 福山城公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市丸之内一丁目
4 構成庭園 の概要	<p>城とばらが同時に、そして城泊が楽しめる公園</p>		
		<p>【開園面積】 約11.6ha 【入園料金】 無料 【公開時期】 年中無休 【施設管理者】 福山市 【その他】 2022年に築城400年を迎えた福山城や国の重要文化財である伏見櫓・筋鉄御門などの城郭建築のほか美術館、文学館などの文化施設が充実しています。</p>	
			<p>2022年8月に天守の外観復元をはじめとした「令和の大普請」が完了した福山城（北側鉄板張りの復元）</p> <p>ふくやま美術館前の芝生広場、まちなかにある閑静な癒しの空間となっています。</p>
		<p>福山駅北口の目の前の広場を、「北口スクエア」として新たに整備、日本の城とばらが同時に楽しめる世界的にも珍しいフォトスポットとなっている。ばらは、市民参画により植え付けました。</p>	
<p>計画のテーマでの位置づけ</p>	<p>築城400年の記念事業として取り組んだ、全国で唯一といわれる天守北側鉄板張りの復元（令和の大普請）は、多くのローズマインド溢れる寄附や支援により実現。公園内には、体験型コンテンツが充実している福山城博物館やふくやま美術館などの文化施設、和風庭園が整備されています。</p>		

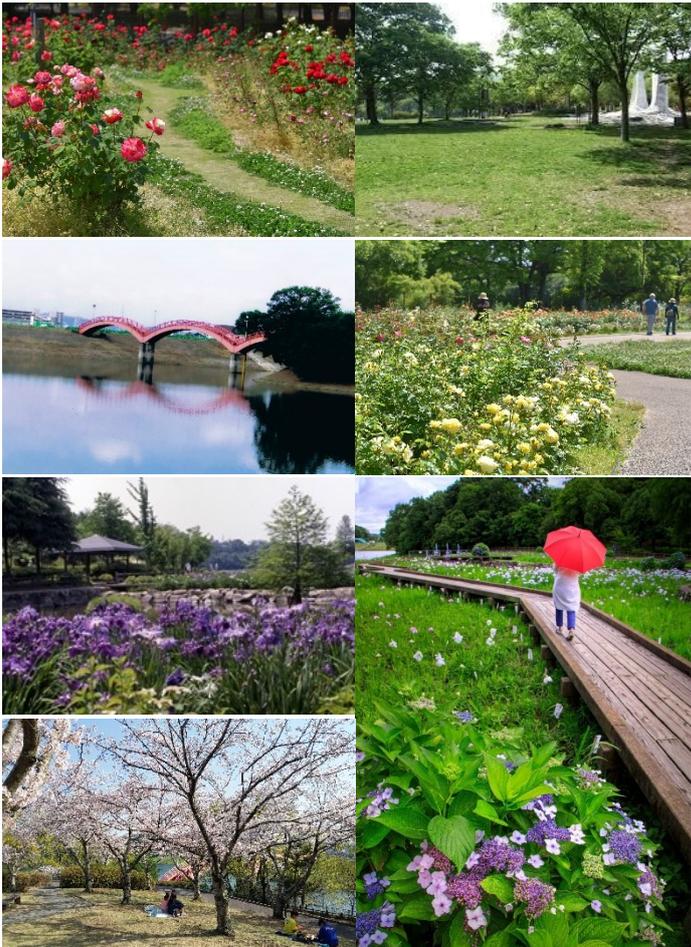
構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	ふくやまえきまえひろば 福山駅前広場 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市丸之内一丁目
5 構成庭園 の概要	<p>新幹線が停まる駅から日本一近いばら園</p>  <p>【開園面積】0.09ha（植栽部分） 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】福山市 【その他】福山駅から、すぐ南にある広場。福山城や国の重要文化財である伏見櫓・筋鉄御門などの城郭建築がある、福山城公園に近接しており、ばらと城の両方が同時に楽しめます。</p> <p>【見どころ】</p> <p>福山駅南口（愛称：ばら公園口）から出て、すぐにある3連ばらのアーチがお出迎え、ばらのまち福山PR大使であるニコライ バークマンさんのPR看板とその名が付いたばら「ニコライ バークマン ふくやま ローズ」は直筆サイン入り名板ともに必見。その横には、ハリウッド映画のロケ地となったことを記念し、誕生した「ウルヴァリン：FUKUYAMA」も植栽されています。</p>   <p>福山駅南口のすぐの大型3連アーチが特徴、ローズロードの発着点となっています。</p>   <p>ニコライ バークマン ふくやま ローズ 上品な淡いラベンダー色で、香りが強く、切り花としても楽しめます。</p> <p>ニコライ バークマンさん直筆サイン入り名板</p>		
	計画のテーマでの位置づけ	<p>福山駅の目の前に位置していることから、当ツーリズムの発着点という位置づけです。福山駅から「ばら公園」までの約1.5キロは、ローズロード（Rose Road）と名付けられており、足元の案内表示に従って歩けば「ばら公園」へ。歩く途中で、たくさんの「ばら」と出会うことができます。</p>	

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	ちゅうおうこうえん 中央公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市霞町一丁目
<p>6</p> <p>構成庭園 の概要</p>	<p>「ももクロ」のばらがある，市中心部の憩いの広場</p>		
		<p>【開園面積】1.56ha 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】福山市 【その他】生涯学習プラザ，中央図書館と併設の公園，園内には民間事業者により整備されたガーデンレストラン「Enlee」があります。</p>	
	 <p>ばら花壇もさらに充実 (リニューアル予定)</p>	 <p>母子三人像 中央公園は，平和の尊さを感じる場所でもあります。</p>	
<p>ガーデンレストラン「Enlee」と中央図書館，イベント「NIWASAKI」が開催され，週末は多くの家族連れで賑わいます。</p>			
			
	<p>公園北入口付近の大型オベリスクと外周のフェンス仕立てのつるばら</p>	<p>人気アイドルグループ「ももいろクローバーZ」の音楽イベント開催を記念して植栽（メンバーカラー4色のばらが楽しめる，ファンの聖地の1つとなっています。）</p>	
<p>計画のテーマでの位置づけ</p>	<p>福山駅とばら公園を結ぶ「ローズロード」上の中間地点，市の中心部にある位置する公園。園内には，ガーデンレストラン「Enlee」があり，公園のみどりに囲まれ，開放された空間で食事を楽しむことができます。また，戦争の悲惨さを伝える慰霊碑「母子三人像」と「原爆死没者慰霊碑」が建立され，慰霊と平和を願う場にもなっています。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	かすがいけこうえん 春日池公園 【公共施設】	構成庭園の 所在地	福山市春日町四丁目
7 構成庭園 の概要	<p>自然豊かな空間に包まれ、四季を感じる事ができる公園</p>		
	 <p>【見どころ】 園路が整備され、起伏もなくゆったりとばらが鑑賞できます。ふくやまと名の付くばらのほか、約60品種3,300本のばらが楽しめます。</p> <p>公園内には「ばら園」のほか「花しょうぶ園」「桜の丘」があり、四季を感じる構成となっています。また、芝生広場、冒険の国（インクルーシブ遊具等）などで、ゆっくりと寛いだりアスレチックが楽しめます。</p> <p>（1988年度）手づくり郷土賞受賞（国土交通省）</p>	<p>【開園面積】約16.3ha 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】福山市 【その他】1642年に福山藩により造られた灌水用ため池「春日池」を親水空間として活用した自然豊かな公園。</p> 	
計画のテーマでの位置づけ	<p>福山市東部に位置する、東部地域の拠点公園。春日池公園は、良好な景観を有する憩いの空間、その空間にばらが自然に溶け込んでいます。「ばら」と「リトリート空間」を活かした癒しのガーデンと位置付けています。</p>		

構成庭園一覧表

<p>ふりがな 構成庭園 の名称</p>	<p>ふくやましえんげいせんたー 福山市園芸センター 【公共施設】</p>	<p>構成庭園の 所在地</p>	<p>福山市金江町藁江</p>
<p>8 構成庭園 の概要</p>	<p>瀬戸内の海と島の眺望が素晴らしい憩いの場、 SDGsな未来のばらのコンテスト開催中</p>  <p>【開園面積】5.3ha 【入園料金】無料 【公開時期】休園日：月曜日、 12月29日～1月3日 【施設管理者】福山市 【その他】ばら園やふれあい広場のほか実習農場が整備され、農業担い手研修や各種園芸講座などが開催されています。</p> <p>【見どころ】</p> <p>当センターは高低差約70mある傾斜地を利用して整備されている施設。階段上に一段目と二段目にばら園、三段目にはふれあい広場・和風庭園などある。最上部には、瀬戸内の海と島が眺望できる果樹園が広がります。第1ばら園では、世界バラ会議福山大会の記念ばらを決める、ばらの新品種国際コンテストを開催しています。</p>  <p>様々な樹木が植栽され四季を通じて楽しめます。</p>		

構成庭園一覧表

構成庭園の概要

まちを彩るばらの新品種国際コンテスト
(SDGsな未来のばらのコンテスト) について

当コンテストは、世界バラ会議福山大会の記念ばらを選ぶとともに、福山から世界に新しいばらの世界像を発信し、まちの豊かな景観、タウンスケープを創造できる優れたばら(農薬散布を前提としない、誰にでも育てやすいばら、まちなかでの栽培に適した、まちを彩ることができるばら)を表彰することで、タウンスケープローズ(まちなかのばら)として広く普及を図り、SDGsに即した持続可能なばらのまちづくりを推進していくことを目的として開催しています。

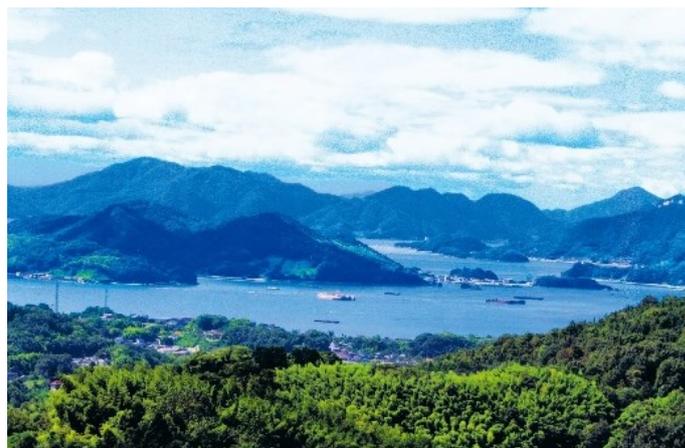


応募苗は、マスコミ関係者らの取材を受けながら、ばらの愛好家などの市民が植付けました。

国内外から応募のあった38品種112本を育成中、2024年5月から審査を予定しています。



当コンテストは、「まちなかのばら」をテーマとしているため、園芸センターのほか、街中でも植栽し、その生育状況を見極めていきます。

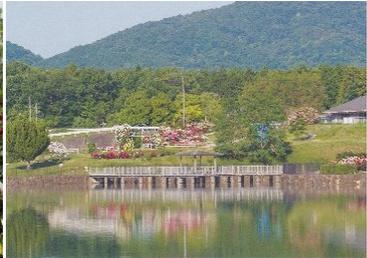


登頂部からの眺望、瀬戸内の素晴らしい眺望が広がります。

計画のテーマでの位置づけ

当センターは、福山駅から車で30分ほど離れた郊外にある、自然豊かな山あいには位置しています。まちなかとは違った雰囲気、ゆっくりと「花やみどり」とふれあい楽しむことができます。ばら公園や緑町公園などの市中心部エリアに続き、新たなばらの拠点エリアとしての活用が検討されています。

構成庭園一覧表

<p>ふりがな 構成庭園 の名称</p>	<p>がーでんとみたに ガーデン富谷 【公共・民間施設】</p>	<p>構成庭園の 所在地</p>	<p>福山市芦田町下有地</p>
<p>構成庭園 の概要</p>	<p>地域の笑顔ひろがる手づくりの「ばら園」</p>  <p>【開園面積】0.7ha（ガーデン部分） 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】ガーデン富谷友の会 【その他】自然豊かな山間で風光明媚な場所に位置し、365日24時間広く公開。家族連れ、地域住民の散歩、ジョギング、写生、さらにはギターで弾き語りなど、さまざまな楽しみ方ができる場となっています。</p> <p>【見どころ】</p> <p>晴れた日にはばらが水辺に映り込んで、空とばらのコントラストが最高に美しく、隣接には動物園と大型遊具を備えた公園があり、ばら花壇と自然環境に恵まれたSNS映える名スポットです。【福山明るいまちづくり協議会主催ばら花壇コンクール モデル花壇】</p>    <p>私たちがお世話しています。 地域の創意と工夫により整備されたばら園（手づくりにより整備している。）、ばらシーズンには、多くの人が訪れ賑います。</p>   <p>色とりどりの草花も植えられており、年間通じて楽しめるばら園となっています。</p>		
<p>計画のテーマでの 位置づけ</p>	<p>当ばら園は、地域のみなさんの手づくりにより整備しています。 地域の活性化やコミュニケーションの場となっていることはもちろんのこと、福山におけるばらのまちづくりの特徴を凝縮したような「ばら園」です。 運が良ければ、毎日のように作業にあたる地域の方との「ばら談義」が楽しめます。福山らしいばらづくりが体感できるばら園として位置づけています。</p>		

構成庭園一覧表

<p>ふりがな 構成庭園 の名称</p>	<p>まちもとばらのうえん マチモト薔薇農園 【民間施設】</p>	<p>構成庭園の 所在地</p>	<p>福山市芦田町下有地</p>
<p>構成庭園 の概要</p>	<p>咲きごろが、食べごろ「食用バラ農園」</p>  <p>【開園面積】約2ha 【入園料金】無料 【公開時期】5月～6月, 9月～10月 【施設管理者】マチモト株式会社 【その他】のどかな山あい, 豊かな緑に囲まれた広大なばら農園に, 食用ばら8,000本が植栽されています。</p> <p>【見どころ】</p> <p>食用ばらの農園。約8,000本のばらが咲き誇る食用バラ農園で, 福山ブランドにも認定されています。農薬不使用, 有機肥料使用で育てた食用バラ。観賞用ではなく食べることのできるバラ自体が全国的に珍しく, バラアイスやバラティー, バラジャムなどへ様変わりする, 美しさと美味しさを兼ね備えた施設です。</p> <p style="text-align: right;">私たちが作っています。</p>     <p>香料・着色料・保存料を使用しない自然の香り・色・風味を楽しむことができます。</p>   <p>無農薬で育てられたばらの花びらを一つひとつ手作業で摘み取り, ばらジュースなどに。</p> <p>農園内には, 竹林が立ち並ぶ小径の散策道があり, 野ばらも自生しているため, 農園を探索するという楽しみ方もあります。</p>		
<p>計画のテーマでの 位置づけ</p>	<p>当ツーリズムは, 「ばら」を見て触るだけではなく, 食す, 聴く, 香るなど, 「ばら」の持つ全ての魅力を感じることができるツーリズム。当園では「食」と「香り」を楽しむことができます。</p> <p>その他「ばらの花摘み」も体験や売店でバラティー・バラジュース・バラジャム・バラの砂糖・バラアイス・食用バラ生花等のお土産も購入することができます。</p>		

10

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	さんようじどうしゃどうさーびすえりあのぼりせん 山陽自動車道福山サービスエ リア上り線 【民間施設】	構成庭園の 所在地	福山市津之郷町
11 構成庭園 の概要	サービスエリア内の日本一のばら園		
	 <p>【開園面積】0.06ha（花壇部分のみ） 【入園料金】無料 【公開時期】年中無休 【施設管理者】 西日本高速道路株式会社中国支社 福山高速道路事務所 （指定管理者＊サルボ両備株式会社） 【その他】スマートインターチェンジ併設 のサービスエリア内のばら花壇（約800 本）があり、高速道路を行き交う人々を 楽しませています。</p> <p>【見どころ】 ばらをモチーフとしたばらグッズ取扱ショップ（パヴァリエ・ローズマインド福山）を 併設、市の花「ばら」にちなんだオリジナル商品として「福山」らしいお土産にふさわし いものを販売されている。ばら鑑賞の後は、買い物や食事が楽しめます。</p>    <p>約800本のばらが 咲き誇るばら園、 場所がら市外から の利用者が多く、 ばらのまち福山を 効果的にPRして います。</p> <p>秋（10月）には愛 好団体（福山ロー ザリアンクラブ） の主催の切りばら コンテストが開催 されています。</p>  <p>パヴァリエ・ ローズマインド福山</p>		
計画のテ ーマでの 位置づけ	<p>サービスエリアに併設されたばら園、市外からの利用者が多く、ばらを鑑賞しなが ら食事やばらグッズなどの買い物が楽しめます。</p> <p>観光客が多く訪れるため、他の構成庭園の魅力発信を行うことができます。</p> <p>またドッグランも併設され、市内の愛犬家の利用も多く、犬の散歩がてらにばら鑑賞 を楽しんでいただいています。</p>		

構成庭園一覧表

ふりがな 構成庭園 の名称	ほろこーすときねんかんあんなのぼらえん ホロコースト記念館 アンネのバラ園【民間施設】	構成庭園の 所在地	福山市御幸町大字中津原
12 構成庭園 の概要	<p>平和への願いを心に「アンネのバラ園」</p>		
	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【開園面積】約0.01ha（庭園部分） 【入園料金】無料 【公開時期】火曜日～土曜日 休館日 日, 月, 祝日, 8/13～16, 12/27～1/5) 【施設管理者】ホロコースト記念館 【その他】ホロコースト記念館は、1995年、戦後50年の節目の年（アウシュヴィッツ収容所解放50年、またアンネの日記で知られるアンネ・フランク没後50年の年）に開館、2007年10月にリニューアルオープン。</p> <p>【見どころ】</p> <p>ナチス・ドイツ政権時代のユダヤ人迫害に関する遺品や文献資料などが展示されている施設。ホロコーストを通じて平和について学ぶことができ、「アンネの日記」で有名なアンネ・フランクの隠れ部屋や日記も再現しています。</p> <p>敷地内には、アンネ・フランクが隠れ家から見ていたマロニエの木の二世が植えられているほか、「スヴニール ドゥ アンネ フランク（通称：アンネのぼら）」が植えられているバラ園があります。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="background-color: #ffffcc; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>アンネのぼら</p> <p>作者であるヒッポリテ（ベルギー）が、1959年スイス旅行中にオットーフランク（アンネの父）と出会い、アンネの形見として捧げたぼら。オットーさんが心を込めて育て、日本に贈ってくださったアンネのぼらは、今もなお、多くの人に愛され育てられています。</p> </div>		

構成庭園一覧表

○ ホロコースト記念館 (平和をつくりだそう 小さな手で)

ホロコースト記念館は、1971年4月、初代館長(大塚 信)がイスラエルに訪問中、アンネの父オットー・フランクさんとの運命的な出会いから物語が始まりました。

オットーさんが亡くなる前に、「アンネをはじめ150万の子どもたちに、ただ同情するだけではなく、平和を作るために何かをする人になってください。」と語られ、平和へのバトンを引き継いで、日本で最初のホロコースト教育センターとして開館しました。

開館以来、小学校、中学校、高校をはじめ、日本各地から平和学習、人権学習や修学旅行など多くの人や団体を迎え、多くの方にホロコーストの真実を知っていただき、この世界から差別や偏見をなくし、平和を実現するために様々な活動に取り組んでいます。



子どもをはじめ多くの方が平和について学びを深めています。
施設の敷地内には、アンネが隠れ家から見ていたマロニエの木二世が植えられています。

構成庭園の概要

12



Small Hands

小学生から高校生までで活動しているホロコースト記念館のボランティアグループ。

定期的な集まりでは、ホロコーストについて学び、ガイドや歌の練習をし、そのほか新聞の編集、ばら栽培、情報発信などの活動に取り組んでいます。



アンネのバラ園のお世話、アンネのばらの接ぎ木による苗づくり。

アンネのばらは、各地の平和を願う学校や団体に贈呈しています。2002年1月には20本のばらが、スイス・バーゼルにあるアンネ・フランク財団に贈呈され里帰りしました。

オットーさんから託された平和への思いのバトンが、いまアンネのバラを通して日本各地に、そして世界中に届いています。



計画のテーマでの位置づけ

福山のばらのまちづくりは、戦災復興の願いを「ばら」に託したことから取組が始まったため、「ばら」は「平和」の象徴となっています。

当施設には、平和への思いが託されている「アンネのばら」が植栽された庭園があり、「平和」と「ばら」について考えることができます。外国人の観覧客も多く、英語での案内に対応していることから、その他の構成庭園への周遊を促します。

拠点機能（探訪部門のみ）

<p>ふりがな 拠点機能 の名称</p>	<p>こうえきしゃだんほうじん ふくやまかんこうこんべんしょんぎょうかい 公益社団法人 福山観光コンベンション協会</p>	<p>拠点機能の 所在地</p>	<p>福山市西町二丁目10番1号 福山商工会議所ビル4階</p>
------------------------------	---	----------------------	--------------------------------------

拠点機能の概要

当協会は、福山市とその周辺地域の観光及びコンベンションに関する事業の振興を図ることを目的とした法人です。

【活動期間】

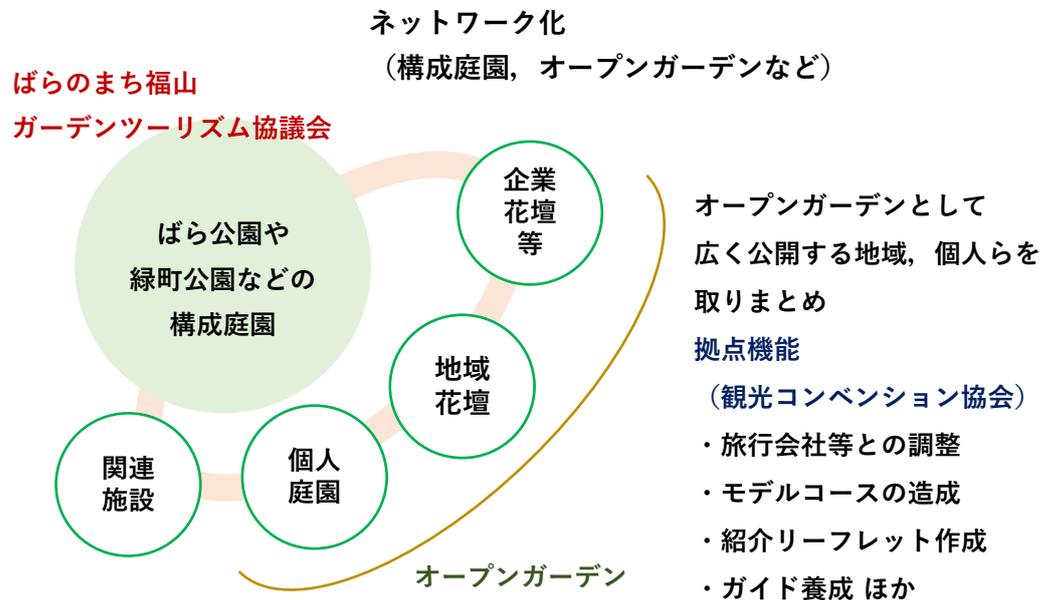
2012年～（旧：社団法人福山観光協会）

【その他】

市内には、ばらのシンボルゾーン（ばら公園ほか）をはじめ、ローズマインド溢れる個性的な地域花壇や関連施設のほか、これまであまり知られていなかったものの魅力的な個人宅の庭園（オープンガーデン）が多数あります。

しかしながら、こうした庭園間同士での交流や連携はほとんどなく、一体的な取組や効果的な情報発信は限定的になっていました。

このため、「ばらのまち福山ガーデンツーリズム協議会」の運営と併せて、地域花壇やオープンガーデンなども取りまとめ、それぞれの庭園を繋ぎ、一体的な取組や情報発信を行う拠点機能を当協会が担うことで、それぞれの庭園の魅力を高めるとともに、新たな庭園（特に個人宅）の発掘に努め、福山における庭園文化の発展に取り組んでいきます。



オープンガーデン（個人・地域・企業花壇など広く公開したい庭園を公募）



写真は、今現在オープンガーデンを実施している庭園ではありません。

その他計画の実施にあたって必要な事項

1 ばらのまち福山を彩る地域等のばら花壇

福山明るいまちづくり協議会では、地域や事業所等でのばらづくりの成果を競い、市の花「ばら」の普及推進を目的として、1969年から毎年1回(5月)に「ばら花壇コンクール」を実施しています。(2023年度までに55回開催)

花壇大賞を受賞した花壇は、「モデルばら花壇」として認定し、ばらづくりのお手本としています。

■ モデルばら花壇 (2023年10月現在)

【ばらのまちづくり部門】

地域や学校花壇を対象とする部門

地域花壇大賞

学校花壇大賞



ガーデン富谷友の会
ガーデン富谷(芦田町)



緑丘学区まちづくり推進委員会
高屋第3公園(引野町北五丁目)



蔵王小学校
蔵王小学校(蔵王町四丁目)

【ばらの花部門】

企業や個人等を対象とする部門

ばらの花部門花壇大賞



おおもとウィメンズクリニック
ばら花壇(水呑町)



天満屋ギフトショップ 能宗呉服店
ばら園(新市町)



広島大学附属福山中・高等学校
広島大学附属福山中・高等学校(引野町)

■ 地域花壇など (2023年度優秀賞ばら花壇)

【ばらのまちづくり部門】



金江学区まちづくり推進委員会
「ばらチーム」
金江小学校 (金江町)



田尻ばらの会
田尻ばら園 (田尻町)



深津ばら同好会
深津ばら花壇 (深津町)



若松町内会
若松ばら園 (若松町)



百万本のばらの会
藤吾路ばら花壇 (引野町)



神中ばら会
神辺中学校ばら園 (神辺町)

【ばらの花部門】



サルポ両備株式会社
福山サービスエリア上り線 (津之郷町)



個人
オープンガーデン (南町)

【その他まちを彩るばら】

国道2号などの主要道路, 学校などのまちなかには, 地域住民や子どもたちが植え付けたばらが, 春と秋に市内の至るところで咲き誇ります。



【他にもたくさん、笑顔いっぱいの地域の、学校の、手づくりのばら花壇】



福山市には、日本一の大きなばら園があるわけでも、日本一のばらの生産量を誇るわけでもありません。そのかわり、市内のあちこちに市民の皆さんが愛情いっぱい育てているばら花壇があり、道行く人々の心を癒しています。公園はもちろんのこと、家の軒先、県道や国道、そして小学校や保育所さえも、ばらを見ることができます。ばらを大切に作る気持ちが市民一人ひとりの中に根付き、身近に咲くばらが暮らしに彩りを添えています。

これが
世界に誇るべき「ばらのまち福山」の魅力です。

2 「ふくやま」と名の付くばら（2020年2月現在）が11種類

「ふくやま」と名の付く福山市オリジナルのばら、「ローズふくやま」などの四季咲き大輪種8品種、「スマイルふくやま」などのミニばら3品種、合計11品種あります。

柄の浦がロケ地となって話題になったハリウッド映画の名前がついたばら、福山市市制施行100周年を記念したばら、そして、世界的有名なフラワーアーティストであるニコライバーグマンさんの名のついたばらもあり、ばらのまち福山ならではの魅力です。オリジナルのばらをお土産として購入できるのも旅の魅力です。

四季咲き大輪種（ハイブリッドティーローズ）



ローズふくやま
(1986年)



ビューティフルふくやま
(1987年)



プリンセスふくやま
(1990年)



アニバーサリーふくやま
(2006年)



福山城
(2011年)



ウルヴァリン：FUKUYAMA
(2015年)



ローズマインドふくやま
(2016年)



ニコライバーグマン
ふくやまローズ
(2018年)

ミニばら（市園芸センターで開発されたばら）



チャーミーふくやま
(2004)



ラブリーふくやま
(2004)



スマイルふくやま
(2001)

3 大使を活用した観光客誘客

ばらのまち福山のイメージアップや新たなばらのファンを獲得をめざし、フラワーアーティストのニコライバーグマンさんに「ばらのまち福山PR大使、世界バラ会議福山大会アンバサダー」を委嘱。パフォーマンスなどを通じ、ばらのまち福山を、国内外への発信に協力いただいています。

また、歌手 手嶌 葵さんに「100万本のばらのまち福山応援大使」を委嘱。前大使である歌手 加藤 登紀子さんの任期満了を受け、2017年（平成29年）5月21日に加藤 登紀子さんから引き継ぐ形で就任いただきました。現在、世界バラ会議福山大会のテーマソングを作曲中です。



ニコライバーグマンさん
(フラワーアーティスト)

ヨーロッパスタイルをベースに、北欧のテイストを細部にまでこだわる日本らしい感性を組み合わせた独自のスタイルの作品で知られる。



手嶌 葵さん
(歌手)

2006年公開のジブリ映画「ゲド戦記」の挿入歌「テルーの唄」でデビュー。2016年6月、デビュー10周年を迎えた。

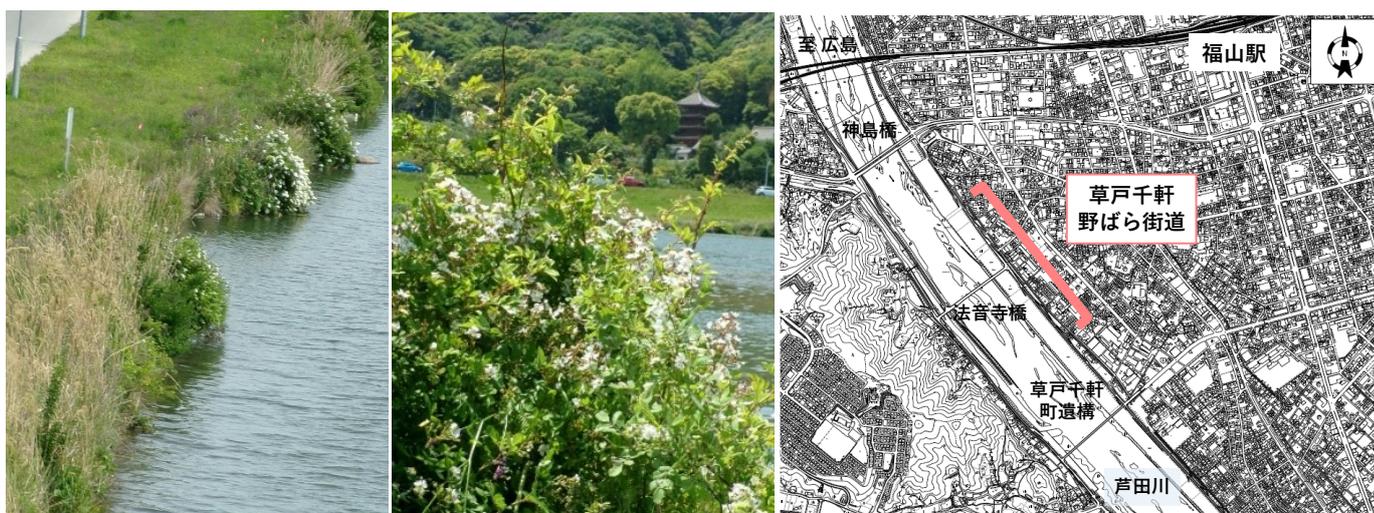
4 関連施設について

(A) 草戸千軒野ばら街道（芦田川河川敷）

一級河川芦田川の中州に残されていた、中世の集落遺跡（草戸千軒遺跡）の周辺で自生する野ばら。

野ばらが点在する区間（芦田川左岸，法音寺橋を挟んだ南北約200mの計400m）を「草戸千軒野ばら街道」として，地域住民グループが保存活動に取り組んでいます。

草戸千軒の14世紀の井戸から野ばらのトゲが発見されており，古くから福山の地に自生していたと考えられています。



(B) 廉塾ならびに菅茶山旧宅，国特別史跡（神辺町）



江戸時代後期の儒学者・菅茶山（1748-1827）によって開塾された「廉塾」，漢詩にも「薔薇」という言葉が用いられ，弟子の頼山陽が京都の住まいにばら園を設けるなど，菅茶山にとってばらは身近なものだったと思われます。この「廉塾」の中門の横で咲くばら，“福山茶山薔薇”（愛称：廉塾ばら）。濃いピンクの四季咲きのこの廉塾ばらは，どのような経緯でもたらされたのか由来不明の古のばら（ミステリーローズ）とも呼ばれていて，つい最近まで地域住民からも忘れられていたかのように，ひっそりと佇むように咲いていました。



現在，地域の新たな宝として，地域住民らが挿し木で苗木を生産し各家庭で育てる取り組みを行っています。

(C) 丘の上のつらばらや、ローズガーデン専門店 (沼隈町横倉地区)



沼隈町にある、木造小学校（昭和27年築）の旧舎を再生したローズガーデン専門店。ばらに熟知した苗屋から、ばらの特性を活かした庭づくりが提案いただけるほか、ばら苗、季節の植物やガーデニング用品を購入することができます。

店舗内にはカフェスペースもあり、自然豊かなみどりの空間とゆっくりと流れる時間の中で、化学肥料農薬不使用で栽培された美味しいお茶と体に優しいケーキが楽しめます。

当店がある沼隈町横倉地区には、平安時代の末期、平通盛が隠れ住み戦いの疲れを癒したという言い伝えなど、昔から平家にまつわる伝説が語り継がれおり、源氏の白色を忌み嫌う風習がたくさん残っています。

(D) ふくろうの花畑・カフェ (内海町・田島)



アイドル犬
「ふくちゃん」



雑木林を開墾した手づくりのお花畑、4月下旬になると、10種類5万本のシバザクラが斜面をカラフルに彩ります。

園内には、カフェも併設され、島内でとれた野菜や新鮮な魚料理が楽しめます。テラスからは瀬戸内の穏やかな海と内海大橋が見渡せて、ゆっくりと時間を過ごすことができます。

幸せ呼ぶ「ふくろう」の置物が目印で、フクロウなどの置物展示場も見どころです。

(E) 水仙の里・多島美と癒しの里 (内海町・田島)



水仙の里は、地域ボランティアと里山里地協力隊の協働により再整備されました。瀬戸内海を望むなだらかな斜面3,500㎡に、毎年1月中旬から3月下旬にかけて、美しく咲いた約14万本の日本水仙が潮風に揺れ、来園者の心を和ませます。瀬戸内海の島々、空と海の青と水仙の白は、開放的な美しい景色を演出し、潮風と水仙の香りが心地よい時間を与えてくれます。



園内の散策路は、瀬戸内海の島々と海、中国・四国地方をモチーフにした散策路



3月には、河津桜やミモザが開花、水仙の白、河津桜の濃いピンク、ミモザの黄色に、海の青のコントラストによる絶景



写真上

3月中旬に満開を迎えるミモザ

写真下 | 日本水仙



地域の絆により整備された水仙の里、多くの皆さまの癒しとなり、希望の源泉となること、そして「ローズマインド」が地域の花として咲くことを願って活動しています。



園内で飼われているヤギ。6頭のヤギが人懐っこく来園者をおもてなしします。餌やり、ふれあい体験が楽しめます。



「ふくろうの花畑・カフェ」や「水仙の里」がある内海町(田島と横島の2つの島で構成)は、四方を海で囲まれているため、海の恵みに溢れています。夏には自然豊かなビーチでの海水浴、春から秋にかけてのフィッシング・定置網観光があり、春の芝ザクラ、冬の椿や水仙などの花も含めて、年間を通じて楽しめる島です。そして、田島と横島の島の形状が、鯛とヒラメに似ており2匹の魚がキスをしている様子に見えるため、島を結ぶ陸橋の中心は“ラブパワースポット”としてブームになっています。

(F) 田尻菜の花畑・あんず・ばら園 (まち全体が花畑、海が見える手づくりの花畑)

春の訪れとともに咲く菜の花。約30万本の黄色に輝く菜の花は、絨毯のようで、瀬戸内の青と黄色のコントラストが見事です。2014年には「ザ!鉄腕!DASH!!! (日本テレビ)」のロケ地にもなりました。

また、田尻町はあんずの里としても有名です。天和元年(1681年)に円明寺にあんずを植えたのが始まりとされ、今日では町内に約3,000本を超えるあんずの木があり、毎年3月には町一帯にあんずの花が咲き誇ります。

そして、5月や10月のばら園では、瀬戸内の眺望と約450本のばらが同時に楽しめます。(毎年3月中旬には「菜の花まつり」や「あんずまつり」、5月には「ばらまつり」が開催されています。)

このように花が溢れるまち田尻町は一年を通じて絵葉書のような瀬戸内の風景を見下ろしながら花の小径を楽しく散策でき、イタリア野菜やオリーブ、ぶどうも栽培されています。



花を活かした地域づくりに取り組む地域住民。そこには、故郷を守り育てたいという想い「ローズマインド」があります。

人情溢れる風土や四季折々のイベント、牧歌的なのどかな里山の風景、海岸線での「だるま朝日(3月と9月)」など、すべてが魅力的なまちです。

(G) ももいろクローバーZ 7つの聖地

ももクロ7つの聖地

- ① 福山城公園（構成庭園・丸之内一丁目）
- ② 中央公園（構成庭園・霞町一丁目）
- ③ 福禅寺 対潮楼（鞆町）
- ④ 竹ヶ端運動公園（水呑町）
- ⑤ 沼名前神社（鞆町）
- ⑥ 常夜灯（鞆町）
- ⑦ 明王院（草戸町）

7つの聖地

人気アイドルグループ「ももいろクローバーZ」の地方創生イベント（ももクロ春の一大事）開催に先立って、メンバーが訪れ、魅力を紹介した7箇所

ピンク：ローズふくやま
 赤：ビューティフルふくやま
 黄色：プリンセスふくやま
 紫：福山城

中央公園「ももいろクローバーZ」記念植樹

メンバーカラーのばら（「ふくやま」と名のつくばらで表現）



福山城公園



福禅寺 対潮楼



竹ヶ端運動公園



沼名前神社



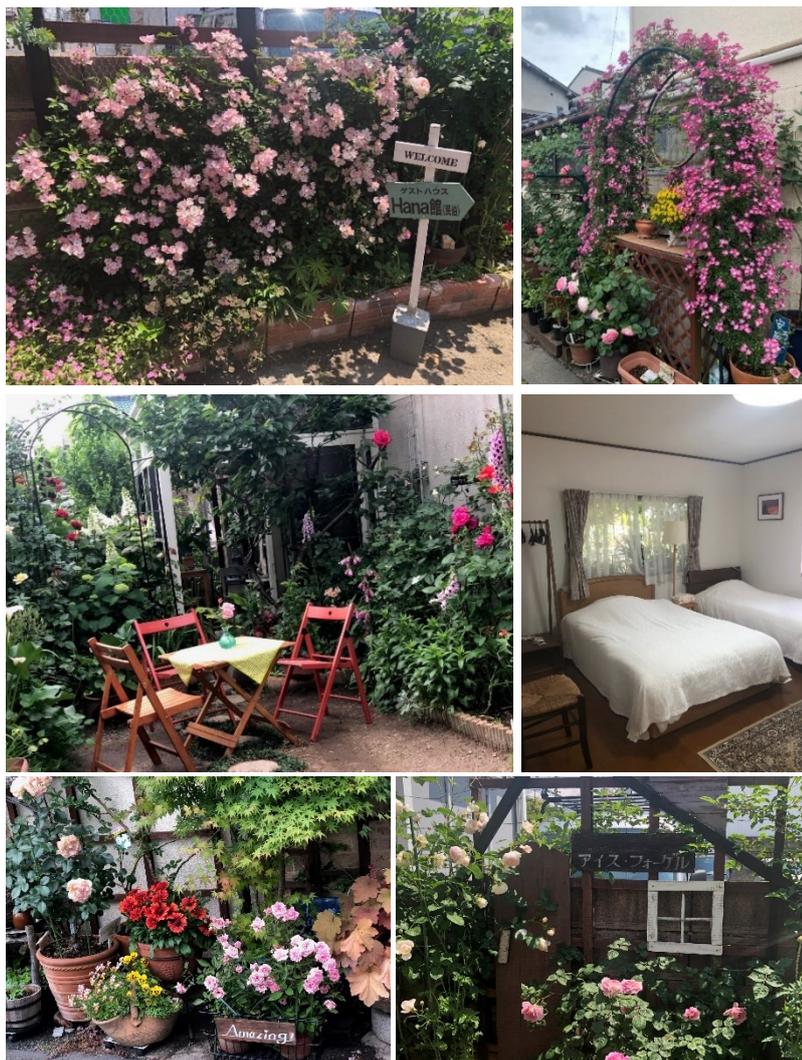
常夜灯



明王院

ももクロ
7つの聖地

(H) ゲストハウス Hana館



放棄同然のつるばらを剪定し、春に綺麗な花が咲き感動したことをきっかけに、ばらに本気で向き合うようになったオーナーが運営するゲストハウス。世界中の人々とばらを通じた交流を深めることを目標に、ガーデニングを楽しみながら営んでいます。

ばらを眺めながらお茶をしたり、オーナーと一緒にばら栽培を楽しむことができます。

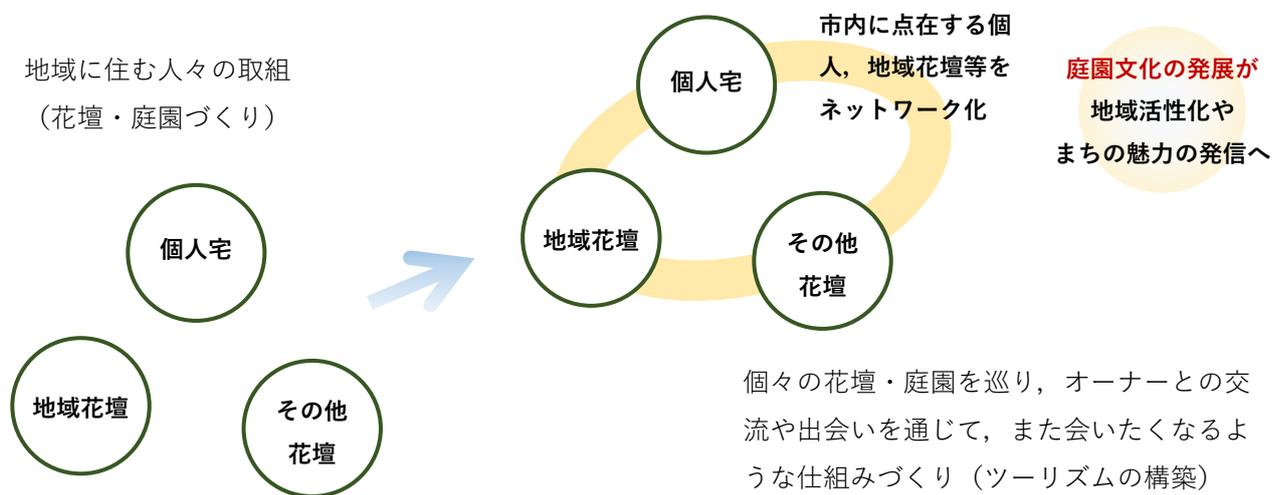
福山駅にも近く、まちの中心部に位置することから、当該施設を拠点に、市内のオープンガーデン巡りや鞆の浦の街並み巡りなども楽しめます。

(I) 市内各地のオープンガーデン

市内各地にある個人、地域花壇等の庭園（新たに発掘も含め）を、一定ルールのもとオープンガーデンとして広く公開し、それらの庭園をつなぎ取組を展開していくことで、福山地域における庭園文化の発展につなげます。



地域に住む人々の取組
(花壇・庭園づくり)



個々の花壇・庭園を巡り、オーナーとの交流や出会いを通じて、また会いたくなるような仕組みづくり（ツーリズムの構築）

実施する事業と実施体制

(1) これまでの取組

戦後復興と平和への希望を「ばら」に託してから70年近くの長きにわたり、花いっぱい運動、40万人以上の来場者を誇る福山最大の祭「福山ばら祭」の開催や「ばら花壇」コンクールなど、官民一体でばらのまちづくりに取り組んできました。

その取組の成果として、100万本のばらのまち福山の実現、世界バラ会議福山大会の誘致成功、そして何よりも福山の文化として、思いやり 優しさ 助け合いの心「ローズマインド」を、都市アイデンティティとして育んでいくことができました。

(2) 今後の取組

「2025年世界バラ会議福山大会」がアジアで2度目に開催される都市「ばらのまち福山」として、国内外へ魅力を更に発信していきます。また当ツーリズムの専用Webサイトの構築や共通リーフレットの作成、構成庭園や関係する庭園等が連携して実施する「ばら」や「花」をテーマとした様々な企画、体験イベントを展開するなどにより、来訪者とともにローズマインドを育み、それぞれの庭園そのものの魅力を高めつつ、福山の都市ブランドの向上に努め、もって当ツーリズムの将来像『また訪れてみたい ばらの聖地「福山」』の実現をめざしていきます。

(3) 協議会の構成員

- 福山市
- (公社) 福山観光コンベンション協会
- 福山明るいまちづくり協議会
- 西日本高速道路株式会社中国支社 福山高速道路事務所 (指定管理者*サルボ両備株式会社)
- マチモト株式会社
- ガーデン富谷友の会
- ホロコースト記念館
- ばら愛好団体 (福山ばら会, 福山ローザリアンクラブ, ばらオーナー会)

(4) 事業の実施体制

運営主体は「ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会」であり、各構成庭園の管理者のほか、関係団体で構成します。公益社団法人観光コンベンション協会が拠点機能を担い、観光に資する充実した事業を実施、展開していきます。

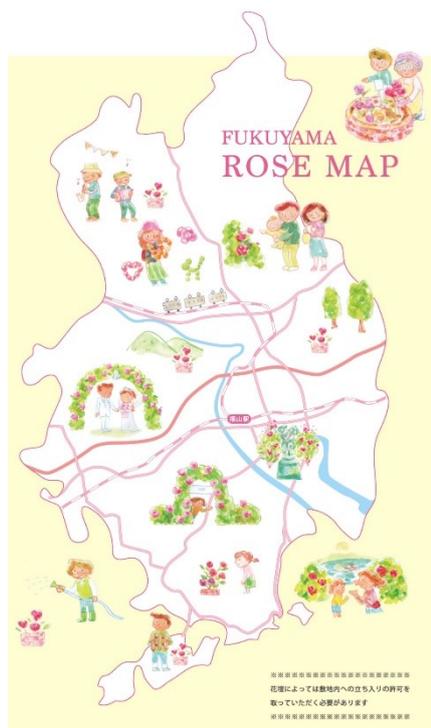
(5) 具体的な事業

様式1-9のとおり

具体的な事業一覧表

事業名①	(仮称) ローズフェスティバルふくやま		
事業主体	ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会	事業期間	2026年度～
実施施設	ばら公園, 緑町公園など市内全域		
事業概要	<p>福山ばら祭をメインイベントとした、ばらを楽しめるイベントの集中開催</p> <p>ばらの花が満開となる5月、福山ばら祭、ばら花壇コンクールなど関連イベントするイベントを『(仮称) ローズフェスティバルふくやま』と称し、一体感を高めて実施することで、ばらの聖地としての魅力を高め国内外へ発信します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福山ばら祭 ・ ばら花壇コンクール ・ オープンガーデンツーリズム (新規) ・ ばらのまち福山 国際音楽祭 ・ 地域等で開催されるばら祭, その他協賛イベントなど <p>展開イメージ</p> <p style="text-align: right;">ばらのまち福山 更なる発展へ</p> <p style="text-align: center;">(仮称) ローズフェスティバルふくやま</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際音楽祭 ・ 福山ばら祭 ・ 地域等で開催されるばら祭 その他協賛イベント ・ オープンガーデンツーリズム (新規) ・ ばら花壇コンクール <p>2025年5月 世界バラ会議福山大会</p> <p>構成庭園, 地域・個人らの庭園によるオープンガーデン巡り</p> <p>審査員らとともに花壇巡り (審査体験ツアーなど)</p> <p>2025年5月開催の世界バラ会議福山大会のレガシーとして引き継いでいくことを検討</p> 		

○ ばら花壇コンクール (1969年～)



地域や事業所でのばらづくりの成果を競い、市の花「ばら」の普及推進を目的として実施しています。

ばら普及員らが、花壇構成、育成状況など応募のあった花壇を巡りながら審査していきます。

<P43参照>



事業概要

○ ばらのまち福山国際音楽祭 (2017年～)

ばらのまち福山から、個性豊かな演奏で音楽の魅力を発信、世界各国で活躍するプロの楽団やアーティスト、市民音楽家たちが名曲の数々を奏でる、演奏で福山を盛り上げる音楽の祭典が、ばらの花が満開となる5月中旬に、ふくやま芸術文化ホール（リーデンローズ）など市内各所で繰り広げられています。



ばらが香る季節に、世界で活躍するアーティストや市民音楽家によるコンサートが、多数開催される音楽の祭典です。

○ 地域等で開催されるばら祭等



地域花壇によっては、ばらの見ごろの時期に併せてばら祭を開催しています。地域ならではの手づくりのイベントが実施されます。

具体的な事業一覧表

事業名②	福山ばら祭		
事業主体	福山祭委員会	事業期間	2024年度～
実施施設	ばら公園, 緑町公園, 福山駅前ほか市内中心部商店街など		
事業概要	<p>(仮称) ローズフェスティバルふくやまの核となるイベント「福山ばら祭」は、ばら公園, 緑町公園を主会場とする毎年5月中旬に開催される福山市最大の祭。</p> <p>「切りばらコンテスト」, 「ローズパレード」, 「ローズコンサート」など多彩なイベントが盛大に繰り広げられ, 2023年の観客動員数は42万人を誇ります。また, 2025年5月に開催予定の世界バラ会議福山大会と同時開催のばらの博覧会「Rose Expo」を引き継ぐ後継イベントも実施し, 福山のばらの歴史, ばらのまちづくりの取組を学ぶ機会を創出していきます。</p> <p><参考> ばら祭の誕生 (始まりは愛好家による展示会)</p> <p>ばらの愛好家, 福山ばら会が主催して「第1回バラ展示会」を1956年5月に市内の金融機関で開催, この「第1回バラ展示会」が, 現在まで続くばら祭の前身。この「バラ展示会」が開催された5月21日を, 「ばらの日」として制定 (2015年) しています。</p> <p>1957年10月には, 福山市主催の「第1回福山バラ展覧会」が南公園 (現在のばら公園) で開催され, 「ばらのまち福山」が歩み始めることになりました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>メイン会場の緑町公園</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ローズパレードやローズステージ</p> <p>市民団体等がばら祭にちなんだ衣装や演出を行い, 盛り上げます。</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>切りばらコンテスト</p> <p>ばら愛好家が各家庭において愛情込めて育てたばらの競演。</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>グリーンマーケットや夜も楽しめるイベント</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div>		

具体的な事業一覧表

事業名③	ばら花壇コンクール同行ツアー		
事業主体	ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会	事業期間	2025年度～
実施施設	市内一円ばら花壇		
事業概要	<p>ばらのまち福山を彩る地域等のばら花壇巡り</p> <p>福山明るいまちづくり協議会では、地域や事業所でのばらづくりの成果を競い、市の花「ばら」の普及推進を目的として、1969年から毎年1回（5月）に「ばら花壇コンクール」を実施しています。（2023年度までに55回開催）</p> <p>市内には、400箇所以上の地域等のばら花壇があるとされています。このばら花壇コンクールに、ツーリズムの視点を加えて実施していきます。</p> <p>ばら花壇コンクールは、例年80～100花壇の参加があり、主催者と審査員（ばらの愛好家ら）で3日間に渡って参加花壇を巡り審査していきます。</p> <p>その審査に同行するツアーを実施し、審査員からワンポイントアドバイスを聞きながら花壇をお世話する人々との交流を図り、「ばらのまち福山」の奥深さを体験することができるツアーを展開していきます。</p> 		

具体的な事業一覧表

事業名④	オープンガーデンツーリズム（ツアーコース型）		
事業主体	ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会	事業期間	2025年度～
実施施設	ばら公園，緑町公園などの構成庭園，関連施設，市内全域のオープンガーデン		
事業概要	<p>福山のばらの歴史や人とふれあうガーデンツーリズム</p> <p>福山のばらの歴史，ばらのまちづくりの取組を伝えるとともに，ばら公園や緑町公園などの構成庭園をはじめ，地域が管理しているばら花壇，規模は小さくても個性豊かな庭園，個人が管理しているプライベートガーデンなどを巡るツアーを実施します。</p> <p>【1日コース 9時～16時】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福山駅発着（貸切タクシー利用 中型バス又は専用タクシーを活用） ・ばら公園など構成庭園や個人や地域のオープンガーデンを中心に巡るツアー ・ばら公園などでは，ばら好きの市民ガイド又はローズコンシェルジュによる案内 ・ばらのまち福山の歴史に触れあいながら魅力的なオープンガーデンを巡ります。 <p>またマチモト薔薇農園で（食用ばらの説明を聞きながら園内を廻ったあと，ばら摘み体験ができます。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ばら見弁当付き，食用ばら「ばらジュース」も楽しめます。 ・宿泊は，鞆の浦がおすすめです。 <p>（オプションツアー）2日目は，市内の素晴らしい日本庭園（福山城福寿会館，禅の庭のミュージアム，明王院の庭園）や丘の上のつるばらや（カフェ併設のつるばら専門店）をお楽しみください。（ももクロの聖地巡りも楽しめます。）</p>  <p>個性豊かなガーデナーと福山のばらの歴史や福山の魅力などを軽快なトークによる紹介を交えながら，魅力的なローズガーデンを巡ります。</p>		

具体的な事業一覧表

オプションルツアーのおススメは「潮待ちの港・鞆の浦」



江戸時代から残る常夜灯、寺社・町家が今も大切に保存されている歴史あるまち、潮待ちの港・鞆の浦。美しい風景と穏やかに流れる時間は絵になることから、映画のロケ地やアニメの舞台としても数多く登場するなど、多くの観光スポットがあります。

こうした魅力ある鞆の浦は、様々なテーマ（福祉、環境など）のまちづくりプロジェクトが生み出され、行われやすい地でもあります。それは、鞆の浦の未来をより良くするための想い、まさしく「ローズマインド」です。

ローズマインド溢れる人々の温もりを感じながら、坂本竜馬ゆかりの名所、アイドルグループ「ももいろクローバーZ」のメンバーが訪れた常夜灯、福禅寺（対潮楼）、沼名前神社などを巡る傍ら、「ばら」を感じ探してみる、一味違った旅を楽しんでみてはいかがでしょうか。

事業概要



福禅寺（対潮楼）の石垣下、仙酔島へ向かう渡船「平成いろは丸」乗り場前には、鞆の浦がハリウッド映画「ウルヴァリン」の映画ロケ地となったことを記念して誕生したばら「ウルヴァリンFUKUYAMA」が植えられています。



仙酔島（仙人が酔うほどに美しい島）は、日本で最初の国立公園に指定された「瀬戸内海国立公園」を代表する景勝地の1つ。仙酔島には、大弥山をはじめいくつもの展望台、海水浴、海の波音を聞きながら森林浴が楽しめるトレッキングコースなど、大自然が満喫できます。もしかしたら自生する「野ばら」を見つけることができるかもしれません。



浄土寺の杉戸に描かれた「つる薔薇図」

頼山陽が名付けた絶景の楼閣

「対仙酔楼」

頼山陽は江戸時代の漢学者で、鞆の浦の豪商・大阪屋が建てた門楼から見た景観を「対仙酔楼」と名付けました。頼山陽の想われ人として知られる女流画家の平田玉蘊は、花鳥図や風景画など幅広く描き、浄土寺の杉戸に「つる薔薇図」を描いています。

具体的な事業一覧表

<p>事業名⑤</p>	<p>オープンガーデンツーリズム（探索型）</p>		
<p>事業主体</p>	<p>ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会</p>	<p>事業期間</p>	<p>2025年度～</p>
<p>実施施設</p>	<p>ばら公園，緑町公園などの構成庭園，関連施設，市内全域のオープンガーデン</p>		
<p>事業概要</p>	<p>ばらのまち福山を自らの足で探索するツーリズム</p> <p>オープンガーデンMAPを片手に自らの足で巡る旅です。市内には，オープンガーデンとして公開している庭園がたくさんあります。</p> <p>ツアー型にはない，新たな発見や思いがけない感動に出会える旅です。</p> <div data-bbox="368 891 772 1205" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="826 891 1509 1160" data-label="Text"> <p>オープンガーデン (公開している個人庭園など)</p> <p>公開している時間であれば，いつでも探索することができます。ただし，庭園によっては公開時間や事前確認が必要な場合があります。</p> </div> <div data-bbox="363 1238 1481 2029" data-label="Image"> </div> <p>季節に応じ，個性的なオープンガーデンなどを巡ります。</p>		

具体的な事業一覧表

事業名⑥	田尻町菜の花まつり・あんずまつり		
事業主体	高島学区まちづくり推進委員会 田尻町町内会連合会	事業期間	2024年度～
実施施設	菜の花畑，田尻町一円		
事業概要	<p>花を活かした地域づくりに取り組む地域住民による，故郷を守り育てたいという思い「ローズマインド」のもと開催される春のお祭りです。＜P36参照＞</p> <p>菜の花まつり</p> <p>3月中旬，約30万本の菜の花が美しく咲き誇ります。</p> <p>地域住民の手づくりの良さが伝わってくるほのぼのとした雰囲気，そして瀬戸内の海の景色（青色）と菜の花（黄色）の組み合わせがとてもマッチしています。段々状となっている菜の花畑の上から眺める景色は絶景です。</p> <p>あんずまつり</p> <p>菜の花まつりに少し遅れた3月下旬に開催される。町内約3,000本のあんずが一斉に咲き，あんずの花道を散策しながら瀬戸内の春を楽しむことができます。</p> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;">     </div> <p>田尻町の海岸では，3月と9月の気象条件が揃ったときに，朝日が「だるま」の形になる蜃気楼現象を見ることができます。</p>		

具体的な事業一覧表

事業名⑦	福山ばら大学（課外講座）体験入学ほか		
事業主体	ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会	事業期間	2025年度～
実施施設	市内公共施設等		
事業概要	<p>福山ばら大学は、市民を対象に、各地域におけるばら栽培リーダーの養成を目的として開講。年間（月1回、12講座）を通じてせん定方法から施肥、農薬散布、接ぎ木、挿し木等の技術の習得をめざすという、ばら栽培を楽しく学べる大学です。</p> <p>この福山ばら大学の正規の講座とは別に、新たに課外講座（剪定時期などに）を実施することで、市民を含め市外の皆さまも体験入学できる機会を設け、市民とともにばら栽培技術を学んでいく体験型のツーリズムを展開します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: right;">福山ばら大学の講師は、ばら栽培技術を有する「ばら普及員」が務めています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  <div style="width: 45%;"> <p>講師の「うんちく」を聞くのも楽しみの1つ。テキストなどには書かれていない^⑧テクニックが聞けるかも。受講生同士の交流を深めつつ、ばら栽培技術を学びます。</p> </div> </div> <hr/> <div style="display: flex; justify-content: space-between;">  <div style="width: 45%;"> <p>福山の「日常」を体験</p> <p>ばらは、咲き終わったら次の花を咲かせるために、咲きながら剪定を行うなどのお手入れが必要です。</p> <p>ばら公園などの多くの花壇で、この咲きながら剪定が行われ、生活の中での日常となっています。こうした福山の「日常」を体験いただきながら、ばら栽培技術を学ぶツーリズムを展開します。園内スタッフとともに汗をかいた後は、鞆の浦で疲れを癒してはいかがでしょうか。</p> </div> </div> <p>市民の「日常」は、他市に住む皆さんにとって「異なる日常」です。</p>		

具体的な事業一覧表

事業名⑨	ばらのまちづくりと平和について考えるツーリズム		
事業主体	ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会	事業期間	2024年度～
実施施設	ホロコースト記念館、福山城公園（人権平和資料館）、中央公園ほか		
事業概要	<p>ばらのまちづくりと平和について考えるツアー</p> <p>福山のばらのまちづくりは、戦後復興の歩みでもあります。構成庭園や関連施設を巡りながら、ばらのまちづくりと平和について考えるツーリズムです。</p> <p>【モデルコース】</p> <p>【1日コース 9時～16時】</p> <p>福山駅（福山駅前広場） ===== 中央公園 ===== ばら公園 (9:00) (ローズロード徒歩移動40分) (9:40～10:10) (移動10分) (10:20～11:00)</p> <p>===== 福山城公園（福山市人権平和資料館） ===== (移動20分) (11:20～12:20) (移動20分)</p> <p>福山サービスエリア上り線（パヴァリエ・ローズマインド福山） ===== 昼食及びばら園散策（1時間） (移動20分)</p> <p>ホロコースト記念館（アンネのバラ園） ===== 福山駅 (14:00～15:30) (移動30分) (16:00)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  <p>福山城公園</p> <p>公園内には、天守閣や国の重要文化財である伏見櫓・筋鉄御門などの城郭建築があり、城跡は国の史跡として保存されています。また公園内には、世界人権宣言の精神をテーマとした資料館「福山市人権平和資料館」があります。</p> </div> <div style="width: 45%;">   <p>中央公園</p> <p>公園内には、戦災で死没された方を追悼するための戦災死没者慰霊の像、「追憶」という母子三人像（慰霊碑）が建立されており、毎年、福山空襲があった8月8日に原爆・福山戦災死没者慰霊式が行われています。ばら花壇も充実しています。</p> </div> <div style="width: 45%;">   <p>ホロコースト記念館 (アンネのバラ園)</p> </div> </div>		

具体的な事業一覧表

事業名⑩	秋のばら展		
事業主体	福山ばら会, 福山ローザリアンクラブ	事業期間	2024年度～
実施施設	ばら公園, 山陽自動車道サービスエリア上り線		
事業概要	<p>秋のばらシーズンに開催される「秋のばら展」</p> <p>秋のばらシーズンに開催される2つのばら展です。切りばらコンテストや栽培講習会が主な内容として開催されます。秋のばらは、一般的には、暑い夏を経験したのち気温が下がり始めた頃に蕾を作るため、春よりも小ぶりの花が咲き、花数も少なくなると言われていますが、春よりも花色は濃く香りも強くでるなど、春とは違った魅力があります。</p> <p>また、秋のばらを上手に咲かせるには、春以上の栽培技術を要すると言われており、ばらの愛好家の卓越した技術の競演を楽しむことができるのが、この「秋のばら展」です。</p> <p>○ 福山ばら会主催 秋のばら展（ばら公園）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>ばら苗販売, 栽培講習会, そしてミニばらの盆栽の展示も見どころです。</p> <p>○ 福山ローザリアンクラブ主催 秋のばら展（福山サービスエリア上り線）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>切りばらコンテストで優秀な成績を収めたメンバーが多数在籍しており、ハイレベルな作品のばらが多数出品され、行きかうドライバーの皆さんに癒しを与えています。</p>		

具体的な事業一覧表

<p>事業名①</p>	<p>専用WEBサイトやリーフレットの作成</p>		
<p>事業主体</p>	<p>ばらのまち福山 ガーデンツーリズム協議会</p>	<p>事業期間</p>	<p>2024年度～</p>
<p>実施施設</p>	<p>全構成庭園、関連施設ほか</p>		
<p>事業概要</p>	<p>○ 構成庭園を紹介する専用Webサイトの構築</p> <p>○ 構成庭園を紹介するリーフレット等の作成</p> <p>共通リーフレット（MAP）等を作成し、各構成庭園間の連携を図ります。 (※) 構成庭園以外にも、地域のばら花壇や個人のオープンガーデンも併せて紹介することで、ばらのまち福山の魅力を伝えます。</p> <p>リーフレットイメージ</p>		

令和5年10月2日

国土交通省都市局長 殿

ばらのまち福山ガーデンツーリズム協議会

庭園間交流連携促進計画の登録申請について（提出）

標記の件について、別紙のとおり提出します。

なお、本件として申請者として挙げた全ての構成員の合意の下に提出するものであることを申し添えます。

担当者連絡先			
氏名	川崎 恭嗣		
電話	084-928-1043	FAX	084-928-1736
E-mail	kanko@city.fukuyama.hiroshima.jp		
住所	(〒) 720-8501 広島県福山市東桜町3番5号 福山市 経済環境局 文化観光振興部 観光課		